

ひかり

日光市少年指導センターだより 第18号

発行：令和5年2月 日光市少年指導センター

(日光市教育委員会事務局生涯学習課内)

TEL 0288-21-5182 FAX 0288-21-5185

「光陰矢の如し」昨年4月から少年相談員として、少年指導関連業務に取り組み、あっという間に1年が過ぎました。温かく優しい雰囲気、個性や意欲を發揮できる環境の生涯学習課内に日光市少年指導センターは置かれています。

令和4年度はコロナ禍の活動でしたが、緩和の傾向にありましたので、多くの人と関わり、様々な意見や考え方と出会い、日々の活動や体験を通して、子どもたちが直面している問題や課題を整理し未来へのステップを踏むことができました。

中学校・高等学校を訪問し、校長先生・教頭先生などとの懇談での話題です。多くの学校がネットトラブルの指導が難しいと話してくれました。ネット関係のトラブルは問題解決が困難で、本人一人で抱えてしまうと取り返しがつかない重大事件になります。各学校は、予防や防止のための講習会などの啓発活動を実施していますが全員に浸透しないのが現状です。

SNSをきっかけに青少年が重大犯罪に巻き込まれるケースは全国的に増えており、本県でも22年以降、県内在住の女子中高生が連れ去られる誘拐事件が少なくとも5件発生しました。

インターネットの安全・安心な利用について

【面識のない人とのネットを介した交流経験 (%)】

| | SNSなどでやりとり | | 実際に面会 | |
|-------|------------|------|-------|------|
| | 中学生 | 高校生 | 中学生 | 高校生 |
| 一度はある | 11.3 | 14.4 | 1.8 | 5.7 |
| 少しある | 16.1 | 22.3 | 1.4 | 5.1 |
| 何度もある | 15.0 | 21.7 | 0.8 | 2.8 |
| 一度もない | 54.1 | 40.4 | 92.6 | 85.3 |
| その他 | 3.5 | 1.2 | 3.4 | 1.1 |

(2021年県内中高生対象のアンケート調査結果から作成:19 中学校 1555人 10 高校 5592人から回答)

『ネットは社会生活に必須なので長く安全に付き合う方法を学んでほしいです。』

《親子の輪でネットトラブルをブロック!!》親子でルールを決めてね

アダルトサイト

自画撮り要求

出会い系サイト

フィルタリングを設定する

長時間利用

ネットいじめ

ペアレンタルコントロールを活用する

なんでも相談する・コミュニケーションをとる

子どもの安全のために保護者がネット利用環境を整えてあげることをペアレンタルコントロールと言います。

- ・フィルタリング機能(「アダルト」「出会い系」などの有害情報をブロック)
- ・モニタリング機能(ネット利用時間や時間帯、利用アプリやWeb閲覧履歴などを確認)
- ・アプリの利用制限機能(アプリ自体の利用制限や利用時間を制限)

コロナ禍でも日光市少年指導委員はアクティブに活動

日光市少年指導員86名の皆様には、一年間を通して子どもたちが安心感を抱き、安全な環境整備活動に献身的に取り組んでいただき、ありがとうございました。街頭指導は事務局の活動を含めると58回実施いたしました。(2月14日現在)愛の声掛けや励ましの言葉、危険な行為には注意喚起をしています。子どもたちの安全意識が高まり、注意力や危険回避の判断力を少しでも身につけてくれることを期待しています。

令和5年1月10日(火)午後4時から今市9班塩野室地区の巡回指導に同行しました。班長の田代美由紀さん、星野秀幸さん、大嶋孝則さんと事務局の大嶋萌生、神山忠男の5人で塩野室地区全域を巡回しました。強風が吹き、体感気温は氷点以下と感じる寒い日でしたが、計画的に要所を回り、しっかり確認しました。日没後、学童保育の小学生や部活動帰りの中学生に少年指導委員から大きな声で「さようなら」「気を付けて帰ってね」の声をかけ、最後の生徒が下校するまで見守っていました。優しさや思いやりの心で子どもたちを包み込むような嬉しい出来事でした。子ども一人ひとりを大切にしている指導委員さんに感謝しています。



栃木県自転車条例が制定されました

○乗車用ヘルメットの努力義務 (R4・4・1~)

〈子供だけでなく全ての年齢層の利用者〉

○自転車の点検整備努力義務 (R4・4・1~)

○自転車保険加入の義務化 (R4・7・1~)

事例

平成25年7月 神戸地裁判決
男子小学生(11歳)が夜間、帰宅途中にマウンテンバイクで坂道を20~30キロで爆走し、散歩中の女性(62歳)と正面衝突。意識不明の重傷を負わせた。

事故の原因が自転車の安全走行に対する児童への十分な指導をしていなかった保護者にあるとして、加害者(保護者)に対して損害賠償金9500万円を命じる判決を下した。この件をきっかけに自転車損害賠償保険に入る義務が全国に広がった。

「ながら運転」は絶対にやめよう!



- ・携帯を利用しながら
- ・二人乗りしながら
- ・かさをさしながら



〈笑顔になれるエピソード〉

並木大橋で登校指導中、信号待ちしていた今市中学校女子生徒とのやりとりです。

(Gは女子生徒のことです。)

T:今朝ワールドカップスペイン戦観た?私は2時から起きていて最後まで観たよ。

G:朝のニュースで観ました。

T:勝利すごいね。

G:すごいですね。

T:今日の授業がんばってね。サッカー観ていた人は授業中寝ちゃうかな。

G:そうですね。ハハハ!

G:家に帰って寝るんですか。

T:今から仕事なので寝ません。

G:登校指導ありがとうございます。

G:お仕事がんばってください。

たった1分足らずのやりとりでしたが、生徒の受け答えが丁寧で、励まされ、嬉しくなりました。何気ない会話ですが、このやりとりが印象に残っています。

今市の花市〔2月11日〕



3年ぶりの開催で多くの人でにぎわい約2万人が訪れました。事務局が巡回指導を実施しました。みなさん楽しんでいました。

